

催し 2021年ジオパーク夏休みわくわく教室

「ホバークラフトをつくろう!!」小学生参加者募集

今年のジオパーク夏休み教室は、風船とCD、ペットボトルのフタを利用してホバークラフトを作ります。完成したホバークラフトの風船を膨らますとテーブルの上をス～イスイ走り出します。併せてこれからのエネルギーや地球の環境をみんなで考えます。日時は7月31日(土)、午前の部は10時～11時30分、午後の部は13時～14時30分。会場は男鹿市ジオパーク学習センター(若美庁舎2階)。対象は小学生、定員は午前の部10人、午後の部10人。申込期間は7月1日～18日 9時～16時(ただし月曜・火曜は休み)。申込方法は男鹿市ジオパーク学習センターに電話で申し込む。定員になり次第終了します。申込電話番号0185・46・4110 参加費無料。材料はジオパーク学習センターで用意します。当日はマスク着用をお願いします。



総合的な学習 県内の小学校が来館。体験学習でジオパークを学ぶ 貝殻を使ったビーズストラップづくりなどで自然に親しむ

6月中旬に五城目小学校4年生のみなさんが来館し、男鹿半島の安田海岸で見つけた穴の開いた貝殻を使ってビーズストラップ作りをしました(写真右)。工程が幾つかあり、細かい作業ですが、みなさん集中して制作していました。完成品は成果品として持ち帰ってもらいました。当日は安田海岸の貝の化石の説明や同海岸で見られるマイクロプラスチックごみについてもみんなで考えました。最後に防災学習として地震の際の液状現象実験をグループごとに協力して行ってもらいました。



自由研究 もうすぐ夏休み、「君は今年の夏、何を学ぶ!?!」

ジオパーク学習センターで学び、文部科学大臣賞を受賞した児童も

もうすぐ夏休みが始まります。ジオパーク学習センターで、説明員の話聞きながら自由研究のテーマを見つけたり、研究を深めたりする子どもたちが増えていきます。中にはジオパーク学習センターで学んだ児童が文部科学大臣賞を受賞した例もあります。男鹿半島・大潟の地層のこと、地球のこと、地震のこと、自然のこと、環境のこと、生物のこと、人類のこと、宇宙のことなどテーマを決めてじっくり調べてみてはいかがでしょうか。新しい発見が見つかるかもしれません。最近、各方面で活動が広がってきたSDGs(持続可能な開発目標)について学ぶこともできます。団体の場合はご予約ください。



感染対策 来館の際は、マスク着用をお願いします。ハンド消毒液はセンター入口に用意しています。